

## 予算委員会 会議録

日 時 令和6年9月24日（火曜日） 午前11時04分 ～ 午後1時51分  
場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

### 出席委員の氏名

委員長	匹田 郁	副委員長	戸匹 映二	委員	平川 幸司
委員	甲斐 尊	委員	安東 鉄男	委員	芝田 英範
委員	河野 巧	委員	川辺 隆	委員	匹田久美子
委員	伊藤 淳	委員	梅田 徳男	委員	広田 精治
委員	奥田富美子	委員	大塚 州章	委員	武生 博明
委員	吉岡 勲	<del>委員</del>	<del>牧 宣雄</del>		

### オブザーバー

議 長 内藤 康弘

### 欠席委員の氏名

（ 委 員 牧 宣 雄 ）

### 説明のため出席した者の職氏名

政策監（総務・企画担当）	平山 博造	政策監（産業担当）	姫野 敬一
政策監（市民担当 兼福祉保健担当）	柴田 監	政策監（インフラ担当）	高野 裕之
財務経営課長	荻野 浩一	秘書・総合政策課長	安東 信二
総務課長	佐世 善之	環境課長	藤澤 清巳
市民課長	寺本 政浩	高齢者支援課長	安藤 隆文
保険健康課長	川辺みさご	福祉課長	大戸 敏雄
子ども子育て課長	竹尾 幸三	建設課長	小坂 郡師
都市デザイン課長	村上 和	産業観光課長	山木 哲男
上下水道管理課長	齋藤 隆生	会計課長	瀧澤 愛
農林振興課長	目原 康弘	教育次長 兼教育総務課長	佐藤 忠久
学校教育課長	新名 敦	社会教育課長	川辺宏一郎

学校教育課参事監 麻生 幸誠

秘書・総合政策課参事  
兼市民生活推進課参事  
その他関係職員

内藤 健治

---

**出席した事務局職員の職氏名**

局長 林 昌英      次長 二宮貴司      主幹 原 伸行      書記 大井智香子

---

**傍聴者**

( な し )

---

**会議に付した事件及び審査結果**

番 号	件 名	審査結果
第79号	令和6年度白杵市一般会計補正予算（第3号）	賛成多数
第80号	令和6年度白杵市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
第81号	令和6年度白杵市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
第82号	令和6年度白杵市浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第83号	令和6年度白杵市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第86号	令和6年度白杵市一般会計補正予算（第4号）	原案可決

---

午前11時04分 開議

**○委員長（匹田 郁）**

ただいまから予算委員会を開催いたします。傍聴の申出があった場合には許可をしたいと思いますので、ご了解ください。一般会計と特別会計全ての説明と質疑終了後に、一般会計から順次、討論、採決を行いたいと思いますので、よろしく申し上げます。

これより議事に入ります。本委員会に付託されました議案は6件であります。本日の委員会  
は、お手元に配付しております委員会次第により進行いたします。

また、質疑及び答弁を行う場合は、挙手をしっかりしていただきたいと思  
います。徹底をお

願います。

初めに、第79号議案 令和6年度臼杵市一般会計補正予算(第3号)を議題といたします。それでは総務・企画関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎財務経営課長(荻野浩一)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎秘書・総合政策課長(安東信二)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(匹田 郁)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員(河野 巧)

歳入3番と歳出3番です。9月定例会の冒頭、一般質問の中でグラウンドの使用の件が出てきました。私は、グラウンドのほうの使用がそういうふうに出ると、本体の野津高校利活用事業の校舎にも影響があるんじゃないかなと思うことがあります。今回出ている予算というのは、多分、JAおおいたさんがこういった要請があった前に、多分組まれたんじゃないかなと思いますので、その後に内部でそういうことがあった場合、この予算的なのは変更に関する会議っていうか、話し合いみたいのがあったのかどうなのかその辺をご説明お願いします。

◎秘書・総合政策課長(安東信二)

河野委員のご質問にお答えいたします。グラウンドをJAさんの申入れがあって普通教室棟の予算に変更があったかというご質問ですが、まず、3月にお示ししました施設の活用方針において、基本コンセプトが農林業の振興と地域住民の交流、加えて交流人口の創出、その三つを基本コンセプトとして進めております。普通教室棟は基本コンセプトに資する複数の事業による複合施設とし、市が管理運営を行うことを検討するというふうにしております。福祉実習棟及びグラウンドは、農林業の振興に資する事業での活用を目指すというふうゾーンの中を分けて考えておりますので、まず普通教室棟につきましては、今回条例で提案させていただいていますけれども、多世代交流館として進めております。

総務委員会の中で、奥田委員からもご質問頂きましたけれども、JAさんが話が進んだとしての普通教室棟に影響はないかというご質問頂きましたけれども、まず、現段階は、JAさんがグラウンドをお借りしたいという申入れを受けている段階です。詳細な提案とか協議がまだの状況です。先ほど言いましたコンセプトと施設の活用方針に影響がないように今後、もし、JAさんと話を詰めるときに、普通教室棟に影響がないように、そういうふうに進めていきたいと考えております。でありますので、先ほど言いましたように施設を分けて進めていくという状況ですので、JAさんから申入れがありました、この予算についての変更というのは考えておりません。以上です。

○委員（河野 巧）

私もJAおおいたさんの要請は本当ありがたい話だなと思ってまして、そういうのが建てば、もしかしたらですけども今後の話で、校舎まで活用して何か行いたいって、そういう話が出たり、その方じゃなくて第三者的に、JAおおいたさんがそこでするんならこういうことをしてみたいって人が出たときに、今、急いで予算化してする理由をもう少し、ご説明をお願いしたいなと思います。

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

委員のご質問にお答えいたします。まず今、この9月補正で予算化する理由ですけれども、何度か試験的な開放して、大変、子育て世代の方に好評頂いております。ここをまず、条例化をして普通教室棟はしっかりと多世代交流館として、正式にもうスタートさせたいというのがございます。そのために、今回の予算化のエアコンと、小学生用の遊具ですけれども、そういう基礎的なところは、しっかり整備をしておきたいというのがあります。先ほど河野委員がご心配されているJAさんが来たことによって、建物の使い方が変わる、ほかの人が入りたいとか、そういうところは、グラウンドと福祉実習棟を農林業の振興による施設とするというふうにしておりますので、福祉実習棟につきましては、JAさんとの状況を見ながら、どういうふうに進めていくかっていうことは考えていかなければいけないと考えていますが、普通教室棟につきましては、まず、きちんとスタートさせたいということで、今回予算を計上させていただいております。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにごございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で総務企画関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。  
暫時休憩いたします。

午前11時15分 休憩

---

午前11時16分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に市民関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎市民課長（寺本政浩）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎環境課長（藤澤清巳）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は、挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

歳出の2番、パークゴルフ場の事業費についてですけども、先ほど寄付金が100万円というのがあったと思うんですけども、企業はどの方々なのかというのと、それと、オープンして約4週間、3週間ぐらいたつかなと思うんですけども、これまでの利用者に聞いて、多分こういう設置を計画されてきたのか、それまでに一応こういうところもしないといけなかったけども予算が足らなかったのか今回上程したのかその辺の説明をお願いします。

◎環境課長（藤澤清巳）

河野委員のご質問にお答えいたします。まずパークゴルフ場に今回、ふるさと納税ということで寄附金を頂きました。佐伯市の九建設という会社のほうから100万円を頂いております。それと、今回、日陰対策ということで、当初、予算組んで最低限の日陰対策を出していただいたんですけども、アンケートをとっていく中でかなり多くの方から、日陰が欲しいねというようなことを頂いておりますので、今回、追加させていただいております。以上です。

○委員（河野 巧）

8月までは、計画で9月1日からスタートされたと思うんですけども、現状、どういった入場者見込みに変わってきたのか、入場があるのか、担当課内で分かることがあれば、あと収支がどんな形で今推移してるか、分かればお願いしたいと思います。

◎環境課長（藤澤清巳）

河野委員のご質問にお答えいたします。まずパークゴルフ場の来場者数ですけども、9月1日から昨日23日まで、全部で612名の方にご来場頂いております。

当初、予算編成したときに年間6,600人、平均で割ると550人ということで、月平均ですけども、550人より多い数字にはなっております。収支につきましては、すみませんちょっと日々の入金は分かるんですけども、今日、持ち合わせませんので、後日させていただきます。

○委員（河野 巧）

年間のフリーパス券というか、購入した方とかの推移が分かればお願いします。

◎環境課長（藤澤清巳）

河野委員のご質問にお答えいたします。会員券のほうは昨日までで97名、会員券を購入して会員になっていただいているという状況です。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにありませんか。

( 「なし」の声 )

○委員長 ( 匹田 郁 )

以上で、市民関係の議案質疑を終わります。ご苦労さんでした。  
暫時休憩いたします。

午前 11 時 22 分 休憩

---

午前 11 時 23 分 再開

○委員長 ( 匹田 郁 )

次に、福祉保健関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎保険健康課長 ( 川辺みさご )

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎高齢者支援課長 ( 安藤隆文 )

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎子ども子育て課長 ( 竹尾幸三 )

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎福祉課長 ( 大戸敏雄 )

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長 ( 匹田 郁 )

これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員 ( 河野 巧 )

歳入の 3 番、4 番、5 番、7 番、8 番と歳出の 5 番と 6 番なんですけども、一つの社会福祉法人なのか、どこがどこまでの範囲で支給されるのかということと、国庫補助基準額というのが、どの部分が利用が増えるとかそういった基準なのか、その辺ご説明お願いします。

◎子ども子育て課長 ( 竹尾幸三 )

河野委員のご質問にお答えいたします。まず施設がどこなのかという件でありますけども、まず、歳出ナンバーの 6 番の認定こども園分というのは、中央こども園海辺福祉会になります。あと子育て支援拠点分とそれから児童クラブ分がありまして、歳入で言いますと、3 番、4 番、7 番と 8 番。8 番が放課後児童クラブの分になります。福祉法人は、先ほどのこの部分は全部、熊崎福祉会という形になっています。そこが運営しています児童クラブと、子育て支援拠点施設になっております。

河野委員、すみません。もう一つの質問は何でしたでしょうか。

○委員 ( 河野 巧 )

国庫補助基準額増額っていうのは、利用者の増加に伴って増えるのか何かを要因をご説明お

願います。

◎子ども子育て課長（竹尾幸三）

河野委員のご質問にお答えいたします。国庫基準額については、特にこちらのほうからの要求していた工事費とか、要求額は変わっておりません。単純に国のほうがトータル、例えば、2億円かかりましたと。2億円のうち、5,000万円部分については、国の基準額とします。そのうちの、今回この事業であれば、それぞれ国と県と市が9分の2。5,000万円に対する9分の2ずつ負担となってます。その5,000万円部分を国のほうが、5,300万円まで国の基準額を上げて、予算の関係で支給しますので、それぞれの差額についての9分の2を計上し直してくださいということです。ですので、範囲が変わったとか、この改修費用が変わったとか、そういうことではなくて単純に、もう国のほうからの基準額が上がったということです。

○委員長（匹田 郁）

よろしいですか。

○委員（河野 巧）

そもそもの、費用が上がったから9分の2の額が上がったのか、もともと予備費みたいなのがあってその分が上がったのか。どちらでしょう。

◎子ども子育て課長（竹尾幸三）

河野委員のご質問にお答えいたします。金額が上がったのではなくて、先ほどの補助が、枠が増えたというふうに捉えていただければいいと思います。

○委員長（匹田 郁）

ほかにごぎいませんか。

○委員（奥田富美子）

歳出の7番、子ども子育て課の産後ケア事業のところですが、委託先とそれとサービスの内容が、おそらく宿泊型、デイサービス型、訪問型とあると思いますが、ニーズは今、どのあたりが人気になってるか、ニーズの様子を教えてください。

◎子ども子育て課長（竹尾幸三）

奥田委員のご質問にお答えいたします。まず産後ケアとして、対象者は、生後1歳までのお子さんを持つ、お母さんということになってます。今年度の実績については昨年度が全部の二通り、デイサービス事業とそれから宿泊型というものがあつたんですけども、この二つを合わせて大体年間82万円ぐらいの支出でした。今年度それにさらに、訪問型が加わりました。訪問型が加わったことによって、既に7月までで150万円の支出がありまして、その中でも何が多いのかという形になろうかと思うんですけども、現在で、大体全部同じですが訪問型が特に、今度新しくできた訪問型が人気があるという言い方はおかしいですけども需要があるという形になってます。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（河野 巧）

歳出8番。不妊治療費の助成金ですけども、1人当たり10万から20万円に上がるってことで、10万から20万円に上がるということですね。ですので、治療をする回数が増えるのかなと思うんですけども、それにあって、その利用する方々のケアっていうか、結構不妊治療、大変というのをお聞きするんですけど、その部分については何かこう、市のほうで助成とかは検討されてますか。

◎子ども子育て課長（竹尾幸三）

河野委員のご質問にお答えいたします。今の質問の内容としては、多分、不妊治療費の助成は今回上げたけども、それ以外に心のケアといいますか、そういったことは考えているかというふうに捉えたんですけども、まだ今のところ、今回は、不妊治療費にかかる費用が大体平均で20万を超えることが多いということでの、20万円までというふうに上げさせていただいたんですけども、心の負担、結構あると思います。そこについては、まだ今のところは、何といったようなことはありません。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で福祉保健関係の議案質疑を終わります。ご苦労様さまでした。  
暫時休憩いたします。

午前11時43分 休憩

---

午前11時45分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、インフラ関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎政策監（高野裕之）

それでは、インフラ関係の9月補正予算について、説明をしたいと思います。歳入歳出合わせて18件、計上しております。中には、先般、一般質問、再質問等でお答えさせていただきました。新白杵港の遊具設置工事費8,000万円が含まれております。これにつきましては経緯、選定理由と答えさせていただいたところではありますが、今回計上しておりますので、何とぞご審議のほどよろしく願いいたします。説明のほうは各担当課長のほうより行いたいと

思います。

◎都市デザイン課長（村上 和）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎建設課長（小坂郡師）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（奥田富美子）

6 ページ、白杵港の緑地の公園のところですが、どんな公園がいいかということで、アンケートを実施しているということで、一般質問の答弁でもありましたが、それ以前に、数人の方から、私、問合せを頂いて、知らなかったので、具体的に4種類もデザインが出来上がっていて、その中から選ぶ、そして、個別に問合せたときには、結果を受けて総合的に判断してデザインを決めるというようなことを、説明を受けたんですけど、結構立派な図案なので、あれは既に以前の議会で、設計の委託料とか発生しているんだろうと思うんです。ちょっと私、記憶がないので、その流れを教えてくださいたいのと、どんなものをつくるか決まらないところでの8,000万円の予算化の根拠を教えてください。

◎建設課長（小坂郡師）

奥田委員の質問にお答えします。委託費につきましては、今年度、当初予算で、委託費のほうを計上させてもらっています。整備する内容につきましては、乳幼児向けの遊具が設置できる業者が日本の公園整備の加盟業者から絞り込みを行って、こういった公園を設置したいということで、提案を出してくださいということで、4社から提案を受けました。その4社から、それぞれ提案を受けた内容で、現在もアンケート調査を行っているところです。金額につきましては4社ともほぼ同一の金額でしたので、今回その金額を計上させていただいてるところです。以上で説明終わります。

○委員長（匹田 郁）

ほかにありませんか。

○委員（広田精治）

3番の市道の草刈り、かなり広範囲にわたって対応せんとならんところあると思うんですけど、草、春先から秋口まで、一回切ってもまた伸びますね。1万円で計上して、補正後で2,000万円なんですけど、どういうふうな見積りというか計上のしかたしてるんですかね。年に1回だけとかあるいは2回見積もってるのか。あるいはその自治会のほうで、結構、道路愛護デーとかで、やってるじゃないですか。あるいは農林振興課のほうからのお金でやってるところ

もありますけどね。どういうふうな見積りの仕方で、計上してるか、ちょっと概略でもいいんですけど、教えていただきたい。

◎建設課長（小坂郡師）

広田委員の質問にお答えします。見積りについては、路線ごとに延長を出して、草刈りをする延長、長さに標準の単価を掛けて金額を出しています。草刈りについては年1回ということで、今のところは計上させていただいてるところです。地元の話も先ほど出ましたけど、極力地元で草刈りをしていただければお願いしているという状況で、市としてはそこに何らかの補助ということで、燃料費等の補助は出させていただいています。ただ年々、高齢化になってきて地元で草を刈るのが、もう難しいとかいう相談は現在受けていますので、この草刈りについては年々ちょっと市のほうで対応する分については金額上がっていくんじゃないかなというふうには考えております。以上で説明終わります。

○委員（広田精治）

例えば、その中に通学路になってる道路の草が、かなり延びる道路もあるじゃないですか。そういうところは年2回は切るとかいうようなことは配慮されてるんですか。

◎建設課長（小坂郡師）

広田委員の質問にお答えします。通学路になっているかどうかというところまでは、完全には年2回刈ってるかどうかというところの把握はできてませんが、通学路については、教育委員会のほうで通学路安全点検、そういったのが毎年開催されてますので、そういったところで意見を頂ければ、対応のほうは教育委員会と協議をしたいと思っております。以上です。

○委員（河野 巧）

同じ質問なんですけど3番の草刈りの委託料のところで、先ほどご答弁に燃料費の件もあったんですけど、この委託料は、燃料費は含んでない金額でよろしかったでしょうか。委託料のみの金額でお願いします。

◎建設課長（小坂郡師）

河野委員の質問にお答えします。今回計上させてもらってる分は、草刈りの委託料のみとなっております。燃料費はまた別で計上させていただきます。以上で説明終わります。

○委員（河野 巧）

こちらの厚いほうの補正予算の19ページの2項、3目、道路新設改良費の中の15番、原材料費として、多分、生コンの支給なのかと思うんですけども、この200万円を追加するのに当たって、どういう計算で原材料支給を考えられたのかをお願いします。結構これも地元からの要望が多いと思うんですけども、200万円で済んで100立米ぐらい計算されたのかちょっとその辺も計算をお願いします。

◎建設課長（小坂郡師）

河野委員のご質問にお答えします。先ほど、言われてます予算書の19ページの原材料費、これにつきましては、生コン、道路、里道等の舗装に使う、生コンの原材料支給となっております。

ます。以上で説明終わります。

**○委員長（匹田 郁）**

ほかにごぎいませんか。

**○委員（河野 巧）**

生コン支給で、どういう要望っていうか、課内で計算されて200万円を計上されたのか。要は、概算して100立米なら、10団体に予定がこれから追加あるだろうなというところで計上されたのかとか、今後、例年そういった形なのかも説明をお願いします。

**◎建設課長（小坂郡師）**

河野委員の質問にお答えします。生コンの支給につきましては、毎年各地区から上がってくる要望で、これにつきましては、一つの地区にあたって、12立米というところで計算しております。それに申請か所をかけて今回200万円を計上させていただいてるところです。以上で説明終わります。

**○委員長（匹田 郁）**

ほかにごぎいませんか。

**○委員（奥田富美子）**

すみません先ほどのところで自分の中で完了してないので続きですが、白杵港の公園のところ。委託料の中にアンケートを実施する場合の郵送料とか、その辺りも含まれていたでしょうか。多分この議会が始まる前に、立派なその四つの図案は、出来上がっていたと思うので、全員協議会あたりで説明していただけたらありがたかったかなというふうに思います。本当に具体的なので市民は、これができる。というふうに本当に、とても、いい提案なんですけれど、分かっていたら助かったなと思いました。お願いします。

**◎建設課長（小坂郡師）**

奥田委員の質問にお答えします。委託料の中にアンケートの郵送費が含まれているかどうかというところですけど、郵送費につきましては、アンケートの委託料の中に含まれていますので、それにつきましては、委託業者のほうからの支出というか、そういうふうになります。それと、先ほど四つの案につきまして、全員協議会での説明ということですけど、今回、アンケート調査をしましたのは、今回遊具は、0歳から6歳児が対象の遊具ということで、白杵市内に住まれてる、実際に0歳から6歳児を持つ、保護者の方の意見を参考にそこを重要にしたいということで、ほかの意見じゃなくてその意見を重用したいということで、そちらを全世帯でアンケート調査をさせていただいたところです。ただ、そうは言っても、保護者と子供だけで決められるのかというのがありますので、実際の遊具の使用とかそういったものに関しては、白杵市内の保育園とか幼稚園の先生方の意見も取り入れたいということで、そちらのほうにも意見を聞くようにしております。以上で説明終わります。

**○委員長（匹田 郁）**

よろしいですか。

○委員（奥田富美子）

アンケートについては全て、郵送して集約してというところまでが委託先でやるので、ということなのですが、私は、私たちの意見を反映してという意味ではなく、こういうことを実施していますということが全員協議会であればよかったなと思うところについてはいかがでしょうか。

◎政策監（高野裕之）

奥田委員の質問にお答えいたします。今回、全員協議会に、4案かけなかったことにつきましては配慮が少し足りなかったかなとは思いますが、この案を決めるにあたって全ての方から、漠然とどんなものかいいですかというお尋ねをしたときにはなかなか決まることがないということで、ある程度絞り込んでからアンケートを流そうということで4案、ちょっとじっくり絞ってから対象の方にアンケートのお願いをしたところでありまして、今回全員協議会で説明がなかったことにつきましては配慮が足りなかったと反省しております。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにごぎいませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上でインフラ関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。

これより休憩に入ります。

午後12時07分 休憩

---

午後1時00分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、産業関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎産業観光課長（山木哲男）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎農林振興課長（目原康弘）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

歳入の3番と歳出の2番ですが、製造業1社はどちらになりますか。どれぐらいの規模で改修されて雇用とかを計画されてますでしょうか。お願いいたします。

◎産業観光課長（山木哲男）

河野委員のご質問にお答えします。歳入ナンバー3の企業立地促進事業の企業についてですが、今回、白杵造船所さんより企業立地助成金の申出を頂いております。内容につきましては、作業用のクレーン及び配管加工、また作業用地の購入費というふうな内訳となっております。

○委員（河野 巧）

歳入ナンバー4番と歳出の3番、用地購入なんですけども、買った場合、維持費等またいつから利用できるのかとか、その辺のご説明をお願いします。

◎産業観光課長（山木哲男）

河野委員のご質問にお答えいたします。こちらの用地購入については、今後、議会で認められた後、財務省のほうに今度入札というふうな形で、うちのほうから札入れをさせていただくような予定になっています。もし購入後につきましては、今度、駐車場と整備したいということで、再度また予算かけさせていただきます予定なんですけども、現在のところ一般の駐車場と大型バスも積めるような形に持っていきたいと。もしくは、イベントでも使いたいというような多目的なことを考えておりますので、予算計上的には、再度、計上させていただく予定としております。以上でございます。

○委員（河野 巧）

これから枠を取って入札をするっていうお話なんですけども、今後の活用の計画、この買ったことで計画してる内容で、今、市営の駐車場、何か所かあると思います。無料っていうか施設に併設している無料駐車場から有料駐車場まであると思うんですけども、お考え的には無料なのか有料なのか。できればお金取って運営したほうがいいんじゃないかなとは思ってるんですけど、内部ではどういったご見解というかお考えでしょうか、お願いします。

◎産業観光課長（山木哲男）

現在こちらについては、まだ明確な確定について、はっきり方針が決まっているわけがありませんが、現在の方針的には、先ほど申しましたとおり観光交流プラザが、既に平日でもお車がかかり多いような状況ということを考えまして、無料というふうな形で活用する方向で考えています。

○委員長（匹田 郁）

ほかにごぎいませつか。

○委員（奥田富美子）

今の駐車場のところですが、今も観光交流プラザも観光客以外の市民も、停めることがあると思うんですが、今度できるところもそのようなイメージでよろしいでしょうか。

◎産業観光課長（山木哲男）

奥田委員のご質問にお答えします。おっしゃられるとおり観光客の皆さん、また一般の市民の皆様もご利用頂いておりますので、そのようなイメージで考えております。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で産業関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午後1時14分 休憩

---

午後1時15分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、会計課の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎会計課長（瀧澤 愛）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。次は挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

説明の中に、振込手数料50円、他行はプラス62円ということで、すいません補正後が819万8,000円ってことで、419万8,000円的时候は、まだこの50円かかるってのはなかったから、この400万円は、これからは支払うのに対する400万円をこれまでの実績で積み上げた計算でよろしかったでしょうか。

◎会計課長（瀧澤 愛）

河野委員の質問にお答えいたします。これまでの手数料につきましては、収納事務等に別途かかっておりましたが、今後は振り込むほうの手数料が今までは無料だったものに、1件につき50円、指定金融機関の大分銀行経由でほかの銀行さんに振り込みをしたりしますので、その場合にはプラス62円というふうにかかってくる。今まで無料だったものが手数料が有料化になるということで、今回補正をさせていただいております。昨年の実績が昨年10月から3月までの実績を積み上げて、この金額をはじき出しております。以上で説明を終わります。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

( 「なし」の声 )

○委員長(匹田 郁)

以上で会計課の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。  
暫時休憩いたします。

午後1時18分 休憩

---

午後1時19分 再開

○委員長(匹田 郁)

再開いたします。

次に、教育委員会事務局の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎教育総務課長(佐藤忠久)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎学校教育課長(新名 敦)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎学校教育課参事監(麻生幸誠)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

◎社会教育課長(川辺宏一郎)

( 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 )

○委員長(匹田 郁)

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員(奥田富美子)

2点お願いします。歳出の2、文化活動のところですが、今回修繕ということなんですが、これまでどうされていたんでしょうか。というのと、あとは債務負担行為のところですが、プロポーザルで今、業者は何者か参加しそうな様子でしょうかお願いします。それとも決まっているのかどうか、すいませんお願いします。

◎学校教育課長(新名 敦)

奥田委員の質問にお答えいたします。まずこれ県の事業の文化部活動改革推進事業費につきましては、今年度から実施のものということになっております。昨年度までどうということにつきましては、またいろいろこう運用上のことがありますので、何ともはっきりは言えないところではあるんですけども。

休憩お願いします。

○委員長（匹田 郁）

休憩いたします。

午後1時26分 休憩

---

午後1時27分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

◎学校教育課長（新名 敦）

お答えします。昨年度までにつきましては、部活動という形でやっておりましたので、市の教育委員会として予算を計上するということはしておりません。あくまで部活の中での計上ということで、今年度はこの新しく県の事業がつきましたので、それを活用したということでご理解頂けると思います。以上でございます。

◎学校教育課参事監（麻生幸誠）

奥田委員のご質問にお答えします。債務負担行為の件で、業者さんの参加についてですが、今度、本会議の後、全員協議会でプロポーザル方式の契約について詳しくご報告させていただく予定であります。ちょっと前後して申し訳ないんですが、一応今回の予算もそうですが、プロポーザル方式企画提案方式となっておりますので、ただ安いだけではなく、内容もしっかりした業者さんを選定するという、本市の給食の提供の方針と理念等をしっかり履行していただける業者さんを選ぶためにその方式をとります。今回の補正をさせていただくのも含めまして、より多くの業者さんが参加して提案を聞かせていただけるように配慮をしたいと思っております。仕様書なり、審査基準なりを設けたいと考えております。以上であります。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（河野 巧）

奥田委員と重なるんですけど歳出ナンバー2番、文化部活動改革推進事業費ということで、今年度から県のほうは予算化されたと思うんですけども、先ほど新名課長からも説明があったように教育委員会じゃなくて、外部講師とか要は教員の方の負担を減らすためにつくられた事業じゃないかなと思いますんで、この金額的には要望したらその分が全額向こうで、向こうっていうか、2分の1って書いてますけども、残りは市が払うとなると今までとその部分が変わるんですね。今まで市が払ってなかったということなんで、ただ、市もその県の事業費をもらうことで、それが可能になったということでもよろしいんでしょうか。

◎学校教育課長（新名 敦）

河野委員の質問にお答えいたします。この文化部活動推進事業の補助金交付につきましては、

県からの通知で決定額が一応60万ということで、そのうち半分が30万という形になります。これにつきましては、これあくまで県の事業ですので、まだはっきりといつまであるとかそういうことは言えないんですけれども、やはり白杵市文化部、やはり楽器のいろいろ修繕等にかかりますので、そこにつきましては、それぞれ中学校と相談をして、このような形で計上しているという中身になってきます。以上です。

○委員（河野 巧）

なかなかこう、部活動する中で、楽器、自分のものは自分でっていうのはあるんでしょうけども、皆さんで使って、次の方にもってなると、公費で負担するべきかなと思うんですが、要望としてまだあるうちの一部なのか、それとももう今回はここにこの金額で、上程されたのか、要望的にはまだあるのかのご説明をお願いします。

◎学校教育課長（新名 敦）

今回は要望に対して、ほぼそのとおりに出しているという状況になります。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにありませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で教育委員会事務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午後1時31分 休憩

---

午後1時32分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、第86号議案 令和6年度白杵市一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。それでは総務関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎総務課長（佐世善之）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で、総務関係の審査を終わります。

暫時休憩いたします。

午後1時33分 休憩

---

午後1時34分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、各特別会計の審査を行います。上下水道課所管の議案審査を行います。第80号議案 令和6年度白杵市水道事業会計補正予算(第1号)を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第80号議案についての審議を終わります。

続きまして、第81号議案 令和6年度白杵市下水道事業会計補正予算（第1号）を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。挙手をもってお願いいたします。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で、81号議案についての質疑を終わります。

続きまして、第82号議案 令和6年度白杵市浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎上下水道管理課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第82号議案についての質疑を終わります。以上で上下水道課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午後1時43分 休憩

---

午後1時44分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。次に、高齢者支援課所管の議案審査を行います。

第83号議案 令和6年度白杵市介護保険特別会計補正予算(第1号)を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第83号議案についての質疑を終わります。以上で、高齢者支援課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午後1時47分 休憩

---

午後1時48分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

これより第79号議案 令和6年度白杵市一般会計補正予算(第3号)及び第86号議案 令和6年度白杵市一般会計補正予算(第4号)に対する討論に入ります

○委員（河野 巧）

私は79号議案 一般会計補正予算にあたって反対の立場から討論させていただきます。

項目とすれば、一般会計の1ページにあります。歳入3番、歳出3番、旧野津高校再活用2

事業ということで、改修費等を含めた金額に対して、時期尚早じゃないかと思うことから反対させていただきます。以上です。

○委員長（匹田 郁）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。

第79号議案及び第86号議案のうち、第86号議案について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

異議なしと認めます。よって、第86号議案については原案のとおり、可決すべきものとして決しました。

次に、第79号議案について、賛成の方の起立を求めます。

（ 起立多数 ）

○委員長（匹田 郁）

ご着席ください。起立多数であります。よって、第79号議案については、原案のとおり可決すべきものとして決しました。以上で、第79号議案についての議案審査を終わります。

次に、特別会計に入ります。特別会計の第80号議案から第83号議案までは一括して討論を行います。

（ な し ）

○委員長（匹田 郁）

これより採決を行います。特別会計、第80号議案から第83号議案については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

異議なしと認めます。よって、第80号議案から第83号議案については原案のとおり可決すべきものとして決しました。

以上で第80号議案から第83号議案についての議案審査を終わります。

以上で本委員会に付託を受けました議案の審査を終わります。予算委員会を閉会いたします。

午後1時51分 閉会

---

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和6年9月24日

白杵市議会

予算委員会委員長 匹田 郁